

静岡県漁業協同組合連合会

1030 静岡市追手町 9-18

15.2.14 ☎ 054-254-6011

編集・発行 = 指導部漁政課

1. 県漁協婦人部連合会おさかな料理交流会を開催

県漁協婦人部連合会(種石幸枝会長)では、県内の漁港にさまざまな魚が水揚げされますが、その魚料理を婦人部員が食べた経験がないため、その地域特性を知ろうと去る2月6日焼津市の県水産試験場において魚料理交流会を開催しました。

当日は、稲取、浜名、焼津、御前崎、由比港、戸田、田子漁協婦人部員の方々が参加し、稲取漁協婦人部(津島幸子)では地元特産のキンメ鯛料理を、浜名漁協婦人部(片山峰子)では浜名湖の冬の味覚であるカキと生ノリを使った料理を、焼津漁協婦人部(種石幸枝、大石美江、池ヶ谷千恵子)では名物であるカツオ飯をそれぞれ作りました。

調理後は、参加者による試食会が行われ各地のユニークな料理に舌づつみをうち楽しい交流会が開催されました。

2. 県しらす船曳網漁業組合通常総代会を開催 組合長に齋藤政和氏(静岡漁協)

県しらす船曳網漁業組合(増田三代治組合長)では、去る2月7日平成15年度通常総代会を開催し、平成14年度事業報告、15年度事業計画等について審議し、総て原案どおり可決承認されました。

また、任期満了に伴う役員を選任を行った結果、組合長に齋藤政和氏(静岡漁協・新任)が、副組合長には片山昭太郎氏(浜名漁協・新任)、望月守男氏(田子の浦漁協・新任)が夫々就任しました。

3. 本県のトラフグ記録的豊漁 魚価は経済情勢を反映し低迷

本県を始めとする東海沖フグ漁はシーズン入りした昨年10月から今年1月末までの漁業生産量が、平成に入って3度目の記録的な豊漁に沸いています。この間の本県の水揚げ量は103トン(前年比169%)、水揚げ金額は4億1,300万円(同109.8%)でした。

一方、市場の本場である下関唐戸魚市場の天然・内海物累計取扱量は、160トンで前年同期の2.7倍となっていますが、取扱金額は1.85倍の6億8,900万円と伸び悩んでいます。

また、外海フグの今漁期の累計取扱高は約200トン(前年同期比20%減)で5億500万円(同1%減)の実績でしたが、本年1月に入り好調に転じ1月単月の取扱高は53トン(前年同月比5%増)、1億9,324万円(同2%増)と上向きしました。

2月に入っても、外海、日本海漁場では漁場が競合する韓国漁船が旧正月で休漁中のため好漁が続いています。

しかし、魚価はデフレ不況下の消費不振に好漁続きの供給過剰が加わり、前年の半値ほどに低迷しています。

こうした中、業界では旬を迎え美味さが増してくる天然フグが安い価格を材料に消費を喚起できるかが今後の市況回復を左右するため、消費の拡大に期待を寄せています。

4. 原油流出事故によるスペイン漁民救済のためモロッコ国王自国漁場を開放

昨年11月、悪天候のスペイン・ガルシア沖で7万7千トンの原油を積んだバハマ船籍プレステージ号が座礁沈没し、積荷である大量の原油が流出し、同国の有数な好漁場であるガルシア海岸一体に広がり、漁民に壊滅的な被害を与え休漁を余儀なくされ、養殖場も閉鎖されました。

その後も、スペイン・フランス両国の懸命な汚染防除作戦にもかかわらず毎日10トン以上の原油が流出し続けている現状にあります。

今年1月には、フランス海岸(ボルドーを中心とするアキテーヌ地方からブルターニュ半島まで)にも到達し、カキ養殖で有名なアルカションも被害を受け閉鎖されました。

こうしたスペイン漁民の窮状にモロッコの国王モハメッド6世が同情し、スペイン国王他関係者と協議を重ね、現在漁業協定失効中であるにもかかわらず、これとは関係無くガルシア漁民を無償でモロッコ水域に暫定入漁させる画期的な措置を12月18日決定しました。

その第1期として、延縄船18隻、トロール船3隻に1ヶ月半の漁業許可が与えられましたが、今後零細な巻網船とトロールにも3ヶ月間の特別許可が出される予定とのことです。

5. JF全漁連「JFライフジャケット」を発売

今夏に小型船舶における救命胴衣の一部着用の義務化が予定される中、JF全漁連は作業性、安全性に優れた自動膨張式救命胴衣「JFライフジャケット」を発売しました。

今回発売した救命胴衣は、これまでの製品に比べ、着心地、作業性、安全性を追求したもので、内蔵されたセンサーが落水に反応し、ボンベに充填した炭酸ガスが自動的に供給され膨らむ「自動膨張式」の救命胴衣で、事故で意識を失った場合でも自動的に膨らみ、身体を仰向けに制御するよう工夫されています。もちろん、手動や息でも簡単に膨らませることができるようになっています。

この救命胴衣の浮力は10kg以上で、国土交通省の基準による小型船舶用救命胴衣必要浮力7.5kgを超えているほか、膨張時には黄色の生地が表になって目立ち、携帯の収納ポケットも完備しています。

また、この救命胴衣は万が一に備え保険が付保されていることも大きな特徴で海中転落事故の場合、その捜索費用の助成目的のため25万円が支払われることになっています。

詳しい事につきましては、本会購買部資材課まで問合せ下さい。

6. 諸会議・日程(2月18日(火)~3月3日(月))

- 既報分省略 -

2月28日(金) 県桜えび漁業組合 = 通常総会 (熱海市・聚楽ホテル)

- 変更 - 2月19日開催予定の第11回協同組合間提携シンポジウムは諸般の事情により延期となりましたのでお知らせします。